

# 第3回アジア圏学習者コーパス国際シンポジウム Learner Corpus Studies in Asia and the World (LCSAW) 2017

- ◎開催日時：2017年8月4日(金) 午前10時(受付：9時30分)～午後5時
- ◎会場：神戸大学百年記念館(神戸市灘区六甲台町1-1：Tel 078-881-1212 [代表])
- ◎大会テーマ：「学習者L2発話産出データの収集・分析・評価」
- ◎内容：講演(6本)、公募発表(19本)
- ◎主催：神戸大学石川慎一郎研究室/後援：神戸大学ほか(関連機関に依頼予定)
- ◎参加申し込み：<http://bit.ly/2rs1UiG> よりオンラインで申込(先着順で定員まで受け付け。参加費無料。)
- ◎プログラム(2017/6/12現在。今後変更の可能性あります)

09:50-10:00 開会あいさつ

【第1セッション：学習者発話コーパスの開発】

10:00-10:55 講演1

石川慎一郎(神戸大学)「ICNALE 独話・対話モジュールの開発と活用：発話モードの意味」

11:00-11:55 講演2(招聘)

迫田久美子(広島大学)「I-JASの開発と活用：L2日本語発話と作文の収集」

【第2セッション：ポスターセッション】

12:00-12:25 第1部

01 簡 卉雯(国立台湾海洋大学)「日本語学習者による補助動詞「てしまう」の習得」

02 石川有香(名古屋工業大学)・伊東田恵(豊田工業大学)・浅井淳(大同大学)「工学学習者英作文コーパスの構築と分析」

03 伊集院郁子(東京外国語大学)・小森和子(明治大学)・奥切恵(聖心女子大学)「母語話者作文と学習者作文の評価の観点を探る：評定結果が同一の作文の評価コメントの比較」

04 桜木ともみ(国際基督教大学)「発話の量的分析に向けた流暢さ指標の課題：初中級日本語学習者の発話データ分析から」

05 山下美朋(立命館大学)「大規模日英バイリンガルエッセイコーパスの分析に基づく日本人大学生の英文ライティング能力の研究：論理構成における特徴的なパターンを中心に」

06 中西淳(神戸大学院生)「日本人英語学習者のライティングにみられる前置詞句の分析：in, on, atの3語クラスターに注目して」

07 譚笑(首都大学東京院生)「交替反応時間の長い発話データの収集の試みと分析：Wechatの音声メッセージ機能を用いて」

08 張晶鑫(神戸大学院生)「I-JASにみる中国人日本語学習者のオノマトペの使用実態：日本語母語話者との比較から」

09 朱琳(神戸大学研究生)「日本語学習者の作文分析のための誤用タグの枠組み：既存学習者コーパスの比較調査から」

12:25-12:50 第2部

10 于杨(上海外国語大学院生)「中国人学習者の有対他動詞習得に関する考察：コーパスデータに基づいて」

11 石井康毅(成城大学)「日本人英語学習者が使用する句動詞の分析：学習者の話し言葉コーパスと中高の検定教科書に基づく考察」

12 木下謙朗(龍谷大学)「中国語母語話者におけるイ形容詞習得研究—自然発話データによる習得モデル構築の試み」

13 三浦邦彦(島根県立大学)「日本人中学生英語学習者の動詞使用発達分析に関する経年的研究」

14 波多野博頭(国際交流基金日本語国際センター)「日本語学習者の産出データからみたJF日本語教育スタンダードのレベルと言語特徴についての予備的分析」

15 鄧琪(神戸大学院生)「中国人日本語学習者の外来語使用に対する一考察：「多言語母語の日本語学習者横断コーパス」を用いた調査をふまえて」

16 李文鑫(筑波大学院生)「中国人日本語学習者の形容詞コロケーションの誤用の実態と原因-〈力〉〈容器〉〈上下〉スキーマに基づく日中概念メタファーの異同」

17 隋詩霖(神戸大学院生)「日本語学習者による「私が望む日本語教材」作文の収集と分析」

18 森秀明(東北大学院生)「学習者コーパスを使用したレベル別頻度比較の方法」

19 石川慎一郎(神戸大学)「ICNALE Edited Essays用オンライン検索インタフェースの開発」(ポスター展示のみ)

【第3セッション：学習者発話タスクの設計】

13:00-13:55 講演3(招聘)

小泉利恵(順天堂大学)「ダイアログ型タスクによるスピーキング能力評価の動向：ペア型会話テストを中心に」

14:00-14:55 講演4(招聘)

山内博之(実践女子大学)「日本語OPIにおける対話型タスク：発話を引き出すタスクの構造」

【第4セッション：L2産出研究から指導へ】

15:00-15:55 講演5(招聘)

成田真澄(東京国際大学)「日本人英語学習者のL2作文分析から見てきたこと：L2ライティング力を伸ばす指導の方向性」

16:00-16:55 講演6(招聘)

岩井千秋(広島市立大学)「Oral Presentation & Performance (OPP)の取り組みと教育効果：L2スピーキング能力を伸ばす指導の方向性」

16:55-17:00 閉会あいさつ

LCSAW3 実行委員会

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1 神戸大学石川慎一郎研究室内

Tel. 078-881-1212 Mail: iskwhshin@gmail.com